第

通達第八號（一九三二、六、五）

全國會議委員會御中

大阪支所　全國農民組合中央常任委員會

「土地ト自由」ノ擴大強化ニツイテ

一、農民運動ノ擁護トシテ、我等ノ日本農民組合全國會議ハ組合以來十余年ノ間、集中的ナルヲ、宣傳者、判決ヲ不及ノ行使ヲ敢闘シ讓歩ヲ來タシタノ口ソハ、我等ノ「土地ト自由」デアル。發禁、押收、財政窮乏等々押シヨセル迫害ヲ衝イテ血ミドロナ闘爭ヲ、ワレワレハ「土地ト自由」ハ續ケテ來タノデアル。ソシテ今ヤ、コノ兩三年來ノ不定期發行状態ヲ克服シテ再ビソノ力強イ定期活動ヲ開始シタノダ。七月二十日ニハ更生三號（第百二號）ガ出ル。急迫セル農村情勢ニ對シテ愈々我等ハ「土地ト自由」ハソノ役割ヲ大ナラシメルデアラウ。ダガ誰ガコノ益々大ナラントスル「土地ト自由」ノ役割ヲ遂行セシメルノデアラウカ？イフマデモナク全農全組合員ダ。吾々ハ「土地ト自由」ノ役割遂行、ソノ擴大強化ノタメニ、「土地ト自由」ニ對スル幾多ノ不滿ヲ解決シナケレバナラヌ。

二、先ヅ、嚴密ナル自己批判ガ必要デアル。「土地ト自由」ニ對スル不滿、失敗、努力ノ不足等ノ總括的ナモノトシテ次ノ如キモノヲ擧ゲ得ル。

1「土地ト自由」ガ眞ニ大衆自身ノモノトナツテヰナカツタタメ、乾イタ海綿ガ水ヲ吸フヤウニ大衆カラ求メラレナカツタ。ソウイフ結果ガ何故生ジタカ？

●定期的發行トイヒナガラ不定期デアリ、月刊ガ二ケ月三ケ月ニ一回位シカ出セナカツタコト。コレハ財政窮乏ノ爲ダツタ。

財團法人協調會大阪支所